当院にて結腸癌で手術を受けた患者様へ

研究の名称：結腸癌のロボット支援下手術に関する観察研究(後ろ向き研究)

■研究目的・方法・対象

2022 年 4 月より結腸癌（上行結腸・横行結腸・下行結腸・S 状結腸）に対してロボット支援下腹腔鏡下手術（以下ロボット手術と呼びます）が保険適応となっています。ロボット手術は多関節鉗子やぶれの少ない術野など、従来の腹腔鏡下手術よりも繊細な手術が可能とされている一方で、依然として結腸癌に対するロボット手術の evidence は胃癌・直腸癌に比べると少ないです。

また、ロボットは高価であるが故に使用することで手術に関してのコスト増加が懸念されています。ただし、ロボット手術はロボットが助手・スコピストの役割も担うため、外科医が減少している昨今で人件費の削減につながる可能性があります。

当院でも 2024 年 8 月以降ロボット手術を結腸癌に対して行っており、その情報を解析いたします。

■研究期間

承認日～2028年12月31日まで

■研究対象・研究に用いる情報の種類

2022年4月1日から2025年9月30日に、当院で結腸癌を手術した患者様の診療情報を電子カルテから抽出します。抽出する具体的な項目として、手術情報（術式、手術時間、出血量、吻合方法）、病理学的所見、術後合併症、再発、コストに関する情報（手術に使用した機材、人件費）などを予定いたします。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究では、患者様の個人情報に配慮してデータを収集致します。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。みなさまに新たにご負担頂くことはございません。当研究への協力を希望されない場合は、研究担当者までお問い合わせ下さい。

■研究責任者： 京都医療センター外科　横山　大受

■お問い合わせ先

京都医療センター外科

〒612-8555 京都市伏見区深草向畑町1-1

電話：075-641-9161

■掲示場所・交付場所

京都医療センター外科ホームページへ掲載